

妻高だより 第88号

平成 28 年 10 月 11 日発行

〔発行元〕 宮崎県立妻高等学校
〔発行責任者〕 校長 門田 誠
〔連絡先〕 Tel 0983(43)0005
Fax 0983(43)0004
<http://www.miyazaki-c.ed.jp/tsuma-h/>



第 38 回宮崎県高等学校総合文化祭

高校文化系部活動の祭典である高校総合文化祭が、今年度は「いま届け 熱いエールと文化の力 霧島峰の風に乗せ」の大会テーマのもと県西部地区の各会場で開催され、本校からは7つの文化部と生徒会が出場・出品しました（9月24日～10月1日）。この期間、それぞれの部が熱演を繰り広げ、また作品をとおして他校との交流を図りました。なかでも演劇部は、今大会の成績上位6校が出場する第69回宮崎県高等学校演劇県大会（11月5・6日）への出場を決めました。九州大会を目指します！



総合開会式（9/24、小林市文化会館）



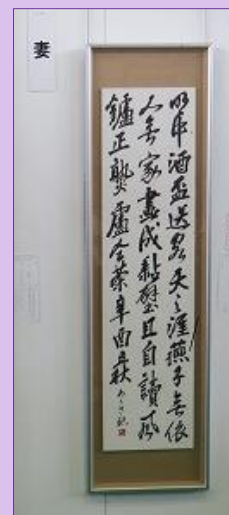
吹奏楽（9/26・27、都城市総合文化ホール）



合唱（9/28・29、都城市総合文化ホール）



演劇（9/28～10/1、都城市総合文化ホール）



奨励賞
横山ありさ（3年、都於郡中出身）

美術・写真・書道（9/25～28、早水公園体育文化センター）

福祉科「生徒意見発表会」1位・2位W入賞!

9月30日、県内の福祉科・コースで学ぶ県立学校4校の生徒が参加して「生徒学習会」(宮崎県高等学校教育研究会福祉部会主催)がおこなわれました。午前の部に実施された意見発表会では本校から2年生2名が出場し、大平充和さん(穂北中出身)が1位、菊池瑞穂さん(妻中出身)が2位となりました。九州大会に参加し(書類審査)、全国大会を目指します。



学習発表の場で自分の考えを述べる事は、心臓が飛び出しそうな程緊張しましたが、他校の同じ福祉科の生徒たちとの意見交換や、福祉に関する活動をされている方の講演はとても楽しく、貴重な経験になりました。

大平 充和

生徒学習会に参加して、自分以外の考えを聞くことができ、また自分の意見を発表することで、福祉についてもっと多くの人に知ってもらいたいと改めて思いました。とてもよい経験になりました。

菊池 瑞穂



就職試験はじまる

9月16日、高校生の就職試験が解禁され、それに先立つ13日、就職希望生を対象とした激励会をおこないました。今後、専門学校、短期大学、4年制大学と、進学試験も順次開始されます。3年生の進路活動もいよいよ佳境。妻高校は、生徒の多様な進路目標を達成させるため、生徒一人ひとりに寄り添い、しっかりとサポートしていきます。



吹奏楽部 第5回定期演奏会

9月22日、本校吹奏楽部が定期演奏会を開催し、クラシックの有名曲や映画音楽・ポップスなど全15曲が演奏されました(西都市文化ホール)。また、第5回の節目の演奏会ということで、後半には卒業生6名も加わり、映画『スター・ウォーズ』など2曲を壮大に演奏しました。お忙しい中、多くのお客さまにご来場いただきました。ありがとうございました。来年も、どうぞよろしく願いいたします。

